



ぶらり出かけよう!

山寺の風情が感じられる花の寺 岩船寺

写真: ミツ井正之さん

岩船寺は京都府の南端、奈良県境に近い当尾(とうの)の里にある真言律宗の寺院。山号は高雄山(こうゆうざん)。本尊は阿弥陀如来、開山は行基と伝えられます。

境内には、鎌倉時代の十三重石塔や五輪塔、室町時代の三重塔(いずれも重要文化財)等があります。四季折々の花が咲き誇る花の寺として参拝者を楽しませています。

6月上旬からは境内一帯にアジサイが美しく咲き、別名アジサイ寺として知られています。当尾は路傍に石仏が多数

存在する地区。浄瑠璃寺(2.7km)まで石仏を巡りながらのんびり散策するのもお勧めです。

また、門前駐車場の前には旬の野菜や漬物が並んだ吊り店を楽しむことができます。ぶらり出かけてみませんか! 入山拝観志納料は500円。

アクセス 電車: JR大和路線「加茂駅」から木津川コミュニティバスで約15分「岩船寺」下車すぐ
車: 京奈和道 木津ICから府道44号経由で約20分
※門前に民営駐車場あり(50台 300円/日)

PAGE GUIDE

私の今日この頃

8ページ



物作りの面白さと 創造する苦しみに 魅せられて

石井 清司さん(No.6240)

小学生時代から物作りに魅せられ、仕事は掃除機の新製品 設計・開発に従事。自由時間が出来た定年後、プラモデル作りに加えお孫さんへの手作りおもちゃで素晴らしい作品を創作されています。

- 事務局からのお知らせ
大相撲観戦、ラジオ100周年展 2ページ
第2回フォトコンテストを実施 3ページ
- 支部会報より(栃木支部・nikko)
音楽と私 木村勝仁さん 4ページ
- 「ラジオ愛好者同好会」吉田育弘さん 5ページ
- おすすめしますこの商品 6ページ
- 私の近況短信/新入会員の紹介等 7ページ



独り言

店でアプリを薦められるが...



近所のスーパーで、しきりにスマホのアプリ(アプリケーションソフト)の登録を薦めてくる。値引きの商品が出ます、抽選に参加できます、ポイントがたまりますなどと宣う。物価高の中、30円でも安くなるならと思うが、本音はあまり入れたくない。

スーパー以外も、電気・スポーツなどの専門店や銀行、ホテル、歯科医院など、アプリ登録への誘いはつきない。会員証もアプリへ移行し、いつしか、スマホ上に店のアプリのアイコンがずらり。

なぜ嫌いなのか。まず、スマホのメモリを占め、少し前の機種ではメモリ不足も心配しなきゃならない。通信料こちら負担で、都合のいい宣伝メッセージをしょっちゅう送ってくる。腹立たしいのが使い勝手の悪さ。どうしたらスムーズに使えるか? 操作方法や画面切り替えも分かりにくいものが多く、顧客本位ではないのだ。自社の効率化を追う企業方針か、開発者のセンス不足なのかと疑う。

結局は、欲と便利さにつられて、店を「厳選」しつつも、アプリを使うことになる。そこがもの悲しい。

茶 利



シャープ社友会 本部事務局からのお知らせ

大相撲 大阪場所観戦

3月19日、大相撲春場所(11日目)を31組のご夫婦含め、昨年を上回る82名の方に参加頂き、熱戦を堪能して来ました。

今年は新横綱の誕生もあり、横綱の土俵入りに期待を寄せておりました処、10日目から休場する事となりましたが、連日大入りで満員御礼の垂れ幕が出る中、千秋楽まで優勝争いがもつれる熱戦が続きました。大関大の里と前頭

高安の優勝決定戦の末、大の里の優勝で幕を閉じました。

参加頂いた皆様からは楽しい一時に満足が出来たと大変好評でした。

皆様からのご要望もあり、来年度も実施する方向で検討を進めて参ります。開催日が決まり次第ご案内致しますので初めての方も是非参加をお待ちします。



体育館入口



観戦する社友会の皆さん



幕内土俵入



制限時間いっぱい



大の里 はたきこみ宇良



弓取式

ラジオ放送100周年記念展 —復刻した鉱石ラジオに大反響—

3月19日、会社主催・社友会協賛で記念展(会場:天理のシャープミュージアム)が開かれ、社友会員や一般市民が鉱石ラジオ復刻版を目当てに詰めかけました。シャープが大正14年に日本で初めて組み立てた国産第1号鉱石ラジオを、社友会のラジオ愛好者同好会の吉田育弘さんが現物を精密に調べて復刻に成功したものの、レシーバーで聞いた学生は「小さい音だがこんな風に聞こえたんですね」などと目を輝かせました。

また、同時に修復に成功した初期のNo.31型真空管式

80名が来場

ラジオは、ラッパ型スピーカーでNHK第2をクリアに鳴らしました。

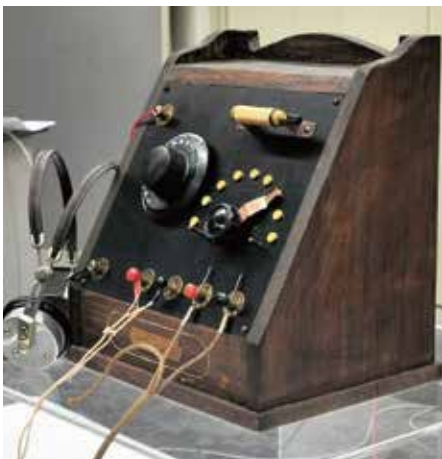
講演では現役社員から早川創業者や世界初・日本初の商品を紹介。次いで、荒川泰蔵さんが切手で見るラジオの歴史(大規模な展示つき)を解説、吉田さんが、シャープラジオの歴史などについて説明し参加者の耳目を引き付けました。

ミュージアム所蔵の28台のラジオを特設展示。参加者は製品開発歴を再認識しました。

イベントはマスコミが多数取材し、NHKの7時のニュースで紹介されたほか、新聞も合わせ、合計18件の報道がありました。



解説する吉田育弘さん



国産第1号鉱石ラジオの復刻版



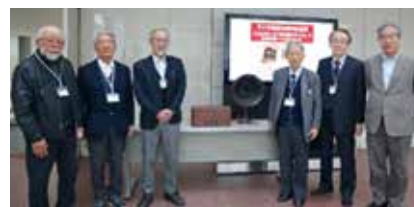
驚く来場者



解説する荒川泰蔵さん



現役社員も試聴



運営にあたった同好会メンバー

第2回 フォトコンテストを実施

119作品
応募

社友会の魅力化、活性化の取り組みの一環として昨年に続きフォトコンテストを実施。今回は対象を支部にも広げて全国展開、多彩な119作品(去年は94作品)が集まりました。支部委員も含めた厳正な審査の結果、グランプリに大西博さんの「夕映えの砂丘」、準グランプリは上川健さんの「那覇の夕焼け」と坂口秀樹さんの「メルヘンの丘」、特別賞には中嶋富士雄さん他6名の方が輝き、新子聖子さんを始め11名の方が佳作に選ばれました。



審査コメント

今回選ばれた作品は、どれも作者の心境と意図が感じられる秀作揃いです。

10作品しか掲載できないのがとても残念です。

「夕映えの砂丘」
(本部)
大西 博
(No.4460)



フォトコンテスト実行委員会



「那覇の夕焼け」
(九州)
上川 健
(No.4747)



「メルヘンの丘」
(広島)
坂口秀樹
(No.3488)



【社友会会長賞】「春を呼ぶ」
(本部) 中嶋富士雄 (No.2314)



【審査委員長賞】「進化」
(本部) 道林 渉 (No.6371)



【東北支部長賞】
「地球のいとなみの彩り」
(東北) 大滝邦彦 (No.2307)



【東京支部長賞】
「干し柿」
(東京)
柿本政昭
(No.3256)



【中部支部長賞】「丸山千枚田」
(中部) 笹山俊一 (No.2002)



【広島支部長賞】「Let's Jump」
(広島) 長谷川祥典 (No.7079)



【九州支部長賞】
「氷瀑とワタシ」
(九州)
片桐 元
(No.7093)

【佳作の方のお名前】

中村宏之 (No.7023)
真野 弘 (No.7171)

岡本憲親 (No.3734)
新子聖子 (No.6001)
佐藤健一 (No.6558)

野中清司 (No.4242)
迎居照子 (No.4944)
八尋恵二 (No.7017)

鶴田健起 (No.6503)
浅井重美 (No.6642)
山中利弘 (No.4303)

大滝邦彦さんは2024年12月12日に急逝されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

支部会報より

(栃木支部)
nikko

音楽と私

木村勝仁さん

(会員No. 3341)

音楽は時代を超えたメッセージ

私の趣味の一つが音楽鑑賞、と言うよりも何かしながら音楽を聴くと言う所謂「ながら族」で、その時の気分でジャンルを問わず好きな音楽を愉しんでいます。私が音楽に興味を持つようになったのは中学時代で、映画(洋画)好きの兄の影響が大きかったかも知れません。当時、レコードはモノラルタイプからステレオタイプへ。その後デジタル技術の進展からCD(コンパクトディスク)の普及に伴い、レコード需要は衰退しましたが、ここ10年需要が再燃しています。

現在、音楽はインターネットの進展に伴いストリーミングサービス等で便利さを追求する一方、レコードの軟らかいアナログの音と雰囲気を楽しむ等、多様化が進んでいると思います。音楽は国境を、そして時代を超えたメッセージであり、心を豊かにする癒し、ある時は活力(元気)を与えてくれます。又、過去の思い出、情景を思い起こさせてくれ、未来への希望を与えてくれると思います。

サウンド&オーディオクラブで音楽を楽しむ

現在私は、宇都宮東部地区幹事の香西周二さんが2023年11月に立ち上げたSAC(サウンド&オーディオクラブ)同好会のメンバーです。SAC同好会はオーディオの高音質技術を追究する音楽好きの集まりです。

毎月の例会では、香西さんによるオーディオの高性能音質を追究したテーマの技術解説と、迫力のあるオーディオ装置でその月のテーマ音楽を聴くのが楽しみです。普段は自宅で周囲に迷惑をかけない様、音量を小さくして音楽を聴いていますが、SAC同好会が利用しているスタジオの音響設備で好きな音楽を大音量で聴ける醍醐味は音楽好きにとって素晴らしい環境です。その様なスタジオが宇都宮駅西口の駅前徒歩数分の場所にあるのを知り驚いています。そのスタジオでは独自のイベントを毎月開催しており、興味のある音楽イベントには参加しようと思っています。

40年前のニューヨークの気分を..

スタジオのオーナーの好意で、私が米国駐在時に現地のFM局の音楽を録音したカセットテープの音源が貴重なも

のだと言ってCDに取り込んでくださいました。その音楽(ロック、ジャズ)を臨場感溢れるスタジオの音響システムで聴くと、1980年(約40年前)のニューヨークに戻った様な懐かしい気持ちになり、しみじみ音楽の力は凄いと感じています。

人それぞれ記憶に残る好きな音楽があると思いますが、音楽は人生の歩みを思い起こさせる永久に残るメッセージでもあります。高齢になった今、一歩立ち止って好きな音楽を聴くと心が和み、又、脳にも良い刺激となり、健康にも良いのではないかと思います。



▲ 私のオーディオコレクション CD(写真左)とレコード



▲ FM放送CD化...米国駐在時、FM局の音楽を録音したテープをCD化

栃木支部 Sound & Audio Club のご紹介

音楽やオーディオに関する技術に興味のある人が、好みの音楽を鑑賞し、語らいながら時間を過ごす親睦会です。現在メンバーは17名(社外現役を含む)です。会場は宇都宮駅近にある、メンバーの一人が運営しているライブハウス「POPFREAK 宇都宮」。音楽のジャンルを問わず、メンバー手持ちのCDやレコード、もしくはアンプ等を持ち込み、自由に鑑賞また実験をしています。定例会は原則毎月第3週土曜日です。

▲ SAC創立時(2023年11月)のメンバー
(右から2人目が木村さん、4人目が香西さん)

(注) 香西周二さん AV事業本部で商品開発に携わり、品質環境統轄として事業部の方々と仕事をされました。

木村勝仁さん 米国SEC駐在を含めTV・ビデオ、液晶、太陽電池の海外事業に携わってられました。



65歳から始める同好会活動



ラジオ愛好者同好会

吉田 育弘 さん

(会員No. 7277)

会社を離れて4年半経った昨年2月、ラジオ愛好者同好会が近々発足すると耳打ちされ、その場で入会をお願いしました。入会してみて、好きな世界※1※2で楽しく集うことや人のつながりが広がることは期待通りでした。一方、年長の方々と同席することには戸惑いもありました。しかしラジオ愛好者同好会は、そのような言葉では言い尽くせない奥深い世界でした。



まだ暑い10月2日、八尾事業所近くの北亀井町公園で溝口さん製作の無電源ラジオを聴く実験を行いました



10月12、13日、広島支部との交流会を実施。古民家カフェゆ〜みん、ラジオ博物館(仮称)、西条酒祭り、野呂山等を楽しみました

放送開始100周年記念展

シャープミュージアムで開催した「放送100周年記念展※3」(2ページに関連記事)の実現に向け、昨年末から奔走しました。

私は展示品の整備や当日のプレゼンを担当しました。本物に瓜二つの「国産第1号鉱石ラジオ」のレプリカや、元気に蘇った昭和6年発売の真空管式「シャープダイナ No.31ラジオ」を引っ提げて当日に臨みました。

平日一日だけの特別展でしたが、ふたを開けると、来場者の多さに驚きました。来場者には、100年前の受話器やホーンスピーカーを使った、非常にレアな「当時の

本物の音」を聞いていただきました。「非日常の意外な新鮮さ」を楽しんでいただけたと思います。

マスコミも多く入り、シャープの表看板の力を再認識しました。同時に、展示やプレゼンで焦点をきっちり絞れなかったにもかかわらず、見事にポイントを絞ってまとめてくれた報道各社の力にも感心しました。

人生を拓ける

先日、50年来楽しんでいるアマチュア無線で、世界の一万局と交信したことを証する賞をもらいました。



全世界10,000局賞。
50年を超える歴史の中で未だ120人余りしか受賞していない、まさにアマチュア無線界の金字塔とも言える賞です。8月には、これに関連して総務大臣賞を受賞する予定です

この受賞を一区切りとして、日々の生活を少し外向けに拓けたいと考えていたところ、あるメンバーの方から万博ボランティアの紹介を受けました。

今回の記念展対応を通じ、皆さん、自分の楽しみだけでなく、地域や社会に向けた幅広い目線をお持ちだと感じました。紹介はまさにそのご経験からのアドバイスで、大げさに言うと今後の人生を拓ける新たな指針を頂いたように思います。次の半年は、万博ボランティアで一歩踏み出してみます。

一緒に平均年齢を下げませんか？

わかってはいましたが、社友会の平均年齢は高いです。60歳代など赤子同然。緊張するし、しゃしゃり出てはいけないし、かといって何も言わぬのもどうかと、正直バランスには気を遣います。それでも、先輩方はいつも笑顔で受け止めて下さいます。あと10年経ったら自分はこうできるだろうかと思います。まだまだ修行が要りそうです。

会社を卒業して5年ぐらい経った方、第二のお勤めを終えた方、同好会の活動を始めてみませんか？

シャープつながりの懐の深さは想像をはるかに超えます。10年経ったらこんな風に年を取りたいと思える先輩に出会えること請け合いです。人生100年時代、学ぶことも楽しむことも、これからです。

ラジオ愛好者同好会、楽しいですよ！

※1 http://jr3xuh.image.coocan.jp/pictures/HP_100nen.pdf

※2 <https://www.qrz.com/db/JR3XUH>

※3 <https://blog.jp.sharp/>

社友会の
皆様へ

特選品

高性能 CPU と
16GB メモリ搭載!

のご案内



dynabook

写真編集

ネット
ショッピング

動画も!

家族みんなで 安心して楽しめる1台!

高性能をより長く快適に。使いやすさが際立つ16.0型ノート。

ネット動画を
楽しめる!

大画面でキレイな
液晶と臨場感ある
サウンドで動画を
楽しめます。



お子様も
使いやすい!

約1.99kgの
コンパクトボディで
お子様でも持ち運びが
カンタンです! ※本体のみ(バッテリーパック装着時)



オリジナル
はがきも!

年賀状や季節の
ご挨拶などを作るのに
便利な「筆ぐるめ」搭載。
簡単にはがきを作れます。



複数のアプリを同時に使う作業や動画編集も快適
作業がスムーズに進む
高性能CPUと
16GBメモリを搭載



ドライバーなしで簡単に着脱できる
手軽に交換、長く使える
「セルフ交換バッテリー」



※オプションの
バッテリーが必要です。



P3T7YXBL (アッシュブルー)

16.0型

dynabook

T7

旅行のプランや毎日の献立、
読みたい本のストーリーを覚えてくれたりと
毎日をサポートしてくれます
今注目のAI機能で
PCライフをもっと快適に



ワイヤレスマウス付き

多彩なコンテンツを視聴できる
ブルーレイディスクドライブ

最新の第13世代インテルCPU搭載

Windows 11 Office W X O P

P3T7YXBL (アッシュブルー)

P3T7YXBG (アッシュゴールド)

安心のメーカー3年保証付き!

通常1年の保証をもっとあんしんできる3年に延長。

※「3年保証」とは、メーカー無償保証期間を3年とし、
引き取り修理・海外保証(制限付)が3年間となります。

もしもの時も
安心ね!



16.0型 WUXGA 高解像度・広視野角(ノングレア)	無線LAN Wi-Fi 6E	Webカメラ 有効画素数: 約92万画素	ブルーレイディスク ドライブ
OS	Windows 11 Home 64ビット	SSD	256GB
CPU	インテル® Core™ i7-1355U プロセッサー	メモリ	16GB

— 詳しくは、カタログまたはホームページの商品情報をご確認下さい。 —

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(メールでの近況短信は随時受付中。投稿をお待ちしております。)

友岡 浩さん(3990)

私たち団塊世代で町内の同級生が自治会活動を受け継ぎ、約15年間、各役職を交代で続けています。また、大学の通信教育部に在籍し楽しい時間を過ごしたりしています。シャープに勤務し、今日があることに感謝しています。

遠 幸一さん(4444)

定年6年延長で退職。趣味のアマチュア無線を再開し、社友会で同好の皆さんとも交歓して、あっという間に10年が過ぎました。気づけば甚では2025年問題が話題に。「誰の事?」「自分?」「まさか?!」まだまだ人生楽しめます。

牧野 房雄さん(5683)

喜寿のお祝いありがとうございました。家庭菜園、ウォーキング、宅トレをやっています。菜園作業で腰痛気味ですが元気です。大根、白菜、人参は3月まで収穫できます。自前野菜はおいしい。これからも続けていきたいですね。



上田 始さん(4415)

今年1月に喜寿を迎えました。腎臓が良くないので減塩に努めています。日常は、スポーツジム通いに加え、防災会活動の資料づくりと地元同級生との飲み会/旅行記念DVD制作等でPCに向かう日々を過ごしています。

岸 広美さん(965)

今年1月に米寿を迎えました。お祝いを頂きありがとうございました。年齢相応に病と付き合っています。社友会報を見えますと自身の若い時を思います。釣りが好きでしたが、3年前ぐらいに、体力が落ちたので、釣り道具を孫にあげました。

川崎 克志さん(4033)

昨年8月からは毎日が日曜日となり、雨の日を除き1日1万歩を歩くことを楽しみ、また、横浜の孫に御朱印集めを勧められ、横浜に行けば増上寺や泉岳寺などへ、孫が来れば春日大社や東大寺へと参拝の足跡を楽しんでいるこの頃です。



穴戸 功さん(4911)

人との触れ合いを大切にという思いで、会社の同期、学生時代の友人とお付き合いをさせてもらっています。昨年、喜寿を迎えて頻度は徐々に減ってきましたが、今でもゴルフ、麻雀、歴史探訪のウォーキングに励んでいます。

板垣 修さん(4377)

昨年、喜寿を迎えました。来年の大河ドラマの主人公豊臣秀長ゆかりの大和郡山市に住んでいます。健康保持を兼ねて、城址コースと若草山を望む佐保川コースをウォーキングして、四季折々の景色や草花を撮って楽しんでいます。

八槨 博和さん(4017)

内部監査やITの研究会活動を続け、現役組と様々放談中です。色鉛筆画をはじめ、遺跡や美術館巡り、京都の四季探訪、歩こう会への参加で、人や作品との新たな出会い、道すがらの美味しいもの探しを愉しんでいます。

藤井 博さん(961)

退職後、町役場のふれあい農園に参加。「おいしかったよ」の言葉に励まされ気づけば農園始めて24年。お蔭様で今年元気で米寿を迎えることができました。これからも時々のゴルフに歩こう会など、無理をせず、続けていきたいと思っています。

社友会新入会員

2025年2月～3月



会員番号	所属	お名前	会員番号	所属	お名前
7331	本部	大瀬 修一	7337	本部	山本 誠
7332	九州	五十川友幸	7338	本部	五十嵐正雄
7333	本部	瓜本 太郎	7339	広島	藤谷由美子
7334	本部	東 竜一郎	7340	本部	田中 智子
7335	本部	中村 正人	7341	本部	仁木 俊雄
7336	本部	高野 操	7342	本部	伊藤 薫



ご冥福を
お祈り
します

2025年2月～3月

会員番号	所属	お名前	ご逝去日	年齢
3968	本部	服部 強 *	2023年12月 8日	76
546	本部	荻野 一美 *	2024年 5月 6日	90
923	本部	愛須 正己 *	2024年 7月17日	87
4240	東京	波多野 隆 *	2024年 8月 5日	76
878	本部	中井 良明 *	2024年10月15日	88
2970	本部	奥野 勝 *	2024年10月18日	80
4300	本部	澤ノ井 誠 *	2024年10月23日	77
2669	本部	荒木 正敏 *	2024年11月 7日	81
5632	本部	西田 勝律 *	2025年 1月21日	73
964	本部	松本 雅年 *	2025年 1月31日	88
2504	本部	前田 益生	2025年 2月 2日	82
2113	本部	木下 信	2025年 2月 4日	83
3608	東北	遠藤 勝彦	2025年 2月 7日	88
2305	本部	田中 亮一	2025年 2月14日	82
3826	広島	松見 弘	2025年 2月25日	77
1711	本部	堺 武	2025年 3月 6日	84
4922	本部	上村 正治	2025年 3月 9日	75
1089	本部	上村 勲	2025年 3月11日	87
1678	栃木	山口 一武	2025年 3月22日	84

*届出の遅れた方



知らない世界を見る

◆大阪・関西万博が開幕した。でも、もう一つ盛り上がり欠けているように見える。目玉がわからず、ワクワク感がない。ガイドブックも見かけぬし(ネット情報はあっても)、予約も面倒そうだ。

♥70年万博は、これからの社会や技術を示し、まだ国際的でなかった日本に「世界の風」を持ち込んだ。何度も通い、習いたての中学英語も試した。本土復帰前の沖縄の中学生と一緒に会場を回った思い出もある。

♠今月の「ゆう」では、全国の社友会員を対象にしたフォトコンテストの結果と、栃木支部所属でオーディオファンの木村さんの記事にご注目。全国の仲間の知らない姿を知る入り口になるとうれしい。

♣大阪に居ながらにして、世界や未来の知らない世界を見られるのは万博のいい点。それを探しに、結局一度は見に行くことになりそうだ。(YC)

事務局メールアドレス：shayuhmb@kcjn.jp

TEL 06 (6794) 8850

私の今日の頃

物作りの面白さと
創造する苦しみに
魅せられて石井 清司 さん
(No.6240)

私は物作りに魅せられています。定年後、子供が独立、自由時間が出来て、38年ぶりに好きなプラモデル作りを再開。当時無かったエアブラシ塗装を行い、物作りで余暇を楽しんでいます。



▲ 最近作ったプラモデルのコレクション

物作りの楽しみを知ったきっかけ

私が工作を好きになったのは、小学4年生の時に理科工作部に入部し、電機子のローターコアにコイルを巻いてモーターを自作し、その面白さを実感してからです。当時、漫画誌に戦艦や潜水艦の構造図が描かれているのを見て中身はこんなになっているのかと興味を覚えました。自分も構造を書いてみたいと設計の走りのようなことを開始。プラモデルもその時期から作り始めました。

物の中身はどうなっているの？

中学になり、電気製品の中身がどうなっているのかわりたくてラジオやゼンマイ時計などを分解し中身を見て感心したことを覚えています。

高校になると電気に興味が移りオートバイの蓄電池の充電回路を自作し充電する等して楽しんでいました。

そのようなことで大学は電気工学科に入りました。アナログ回路に加え、コンピュータのソフトウェア 当時はフォートランで詳細なマニュアルが無く、手探りで文法上のエラーを出しながら面白さを知りました。また世界の大発明や発見、起源の謎を知りたくて本を読み、プラスチックやシールド工法がどのような経過で生まれたかを知りました。

物作りの難しさと喜びを実感

シャープ入社後は好きな回路の仕事ではなく、掃除機の機構設計に配属され、がっかりしたことを覚えています。しかしながら複雑な3次元曲面を有するデザインに自分の創造した構造体を反映し、それを2次元図面に落とし込む楽しさ、難しさを嫌と言うほど実感させられました。

手作りでバラック試作を作り図面化し、自分が考えた製品を世の中に出す喜びを感じ、同時に設計の苦しさも覚えました。設計とは、どうあるべきか悩み、堀越二郎さんの「ゼロ戦設計時の苦しみ、佐貫亦男さんの「道具の再発見」「比較設計論」等を読み、設計の楽しさとあるべき姿を知りました。

孫への手作りおもちゃのプレゼント

長女はふだん東京で生活していますが、夫の仕事の都合で娘が生まれてから3歳まで実家(拙宅)で生活することになりました。

孫が喜ぶ姿を見たくて、CADで図面を作成しアンパンマンの人形が乗れる遊園地のおもちゃを作ることになりました。CADで図面を作成するようにしたのは、原寸で出力すれば図面上に部品を配置し組立出来ることや部品に張り付けて加工がしやすいことです。



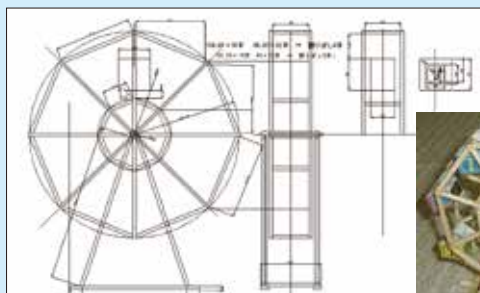
▲孫と、私が作った2段ベッド

材料は身近に有る物で作る方針とし、割りばしで観覧車や回転ブランコを製作。使い捨ておむつの入っていたダンボールでシステムキッチンを作った欲しいと娘に頼まれ作りしました。作る難しさは、

- ① 動くべきものは動き、動かない物は動かないこと
- ② ただ動くだけではなく軽く早く、歯切れよく動くこと
- ③ 複雑な操作を必要とせず一目で使い方が分かること
- ④ 絶対に傷付けないこと、壊れた小部品が落ち、孫が口に入れることが無いこと
- ⑤ 愛着を持って遊んでくれること です。

図面を引き、作った物を見せるとすごく喜んで遊んでくれ、作ることの楽しさ、設計の面白さを再発見した今日この頃です。

私の手作りおもちゃ館



▲ 観覧車のCAD図面(上)と作った観覧車

遊園地の
回転ブランコ▶◀おもちゃの
食器乾燥機

▲ システムキッチン